

将来都市像の市民会議案に対する庁内意見まとめ

1 市民会議案全体について

- ・どの案からも焼津が好きだという気持ちは伝わってくるが、将来の都市像が見えにくいのではないか。
- ・「ほほえみ」、「主人公」、「笑顔」といった人＝市民が主体になる表現は良いが、まちの姿がイメージできる表現が弱いように感じる。

2 焼津の将来都市像のイメージについて

- ・海全体よりも、港の方が焼津らしい。
- ・焼津＝海というイメージ。
- ・焼津に住みたくなるような表現の都市像が良い。
- ・市外からは、焼津は暖かいという印象がある。温暖な気候も焼津の強みとなっているので、「あたたかさ」という言葉もキーワードの1つとなるのではないか。

3 「焼津」という言葉について

- ・「焼津」を使わずに焼津とわかるものがベスト。
- ・「焼津」という言葉を将来都市像に入れた方が良いのか、入れない方が良いのかも検討したほうが良いのではないか。

4 方言の使用について

- ・焼津の方言は、焼津の人にはわかりやすいが、市外に出すときは工夫が必要ではないか。